



World Vision

この子を救う。未来を救う。



タンザニア連合共和国 ムゲラ地域開発プログラムのご紹介 (TZA-183537)

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えられるよう、チャイルドが住む地域を支援するプログラムです。チャイルドが住む地域と、現地でワールド・ビジョンが実施しているプログラムについてご紹介します。

地域の課題



教室不足のため外で授業を受けている学校もあります



生計向上

- 年間を通じて、
十分な食料を得られない世帯

37%*



教育

- 家畜の世話などのために、
継続して学校に通えない子どもが多い



支援地域の村の様子

*2017年時点

タンザニア連合共和国

アフリカ大陸の東部に位置し、ケニア、ウガンダなど9カ国と国境を接しています。西はタンガニーカ湖、東はインド洋に面しており、インド洋上にはザンジバル島があります。首都ドドマは法律上の首都で、実際の中心都市はダルエスサラームです。タンザニア全土には約130の民族があり、イスラム教徒とキリスト教徒が40%ずつを占めています。公用語はスワヒリ語と英語です。教育制度は、就学前教育（2年）、初等教育（7年）、中等教育（6年：4-2年）、高等教育で、義務教育は初等教育の7年間です。

ダルエスサラーム

地域情報

ムゲラ
地域開発プログラム

支援期間：2006年～2023年

*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

商業都市ダルエスサラームから北西へ約470km、車で約9時間の場所に位置する、タンガ州キリンディ県ムゲラ郡にてプログラムを実施しています。支援地域では、ングウ族、ジグア族、マサイ族などが暮らし、住民のほとんどが農業を営んでいます。しかし、伝統的な農法による農業の生産性は低く、十分な食料を得られない世帯が多数存在します。また、水の入手が困難で、特に乾期には3～4時間もかけて水汲みに行く住民もいます。汚れた飲料水が原因で下痢などの病気にかかる子どもが後を絶ちませんが、地域には医療施設が少なく、治療を受けるのも困難です。

地域の課題



生計向上

住民の多くがトウモロコシ、豆、バナナ、キャッサバなどを栽培していますが、伝統的な農法による収穫量は少なく、年間を通じて十分な食料を得ることのできない世帯が数多く存在します。

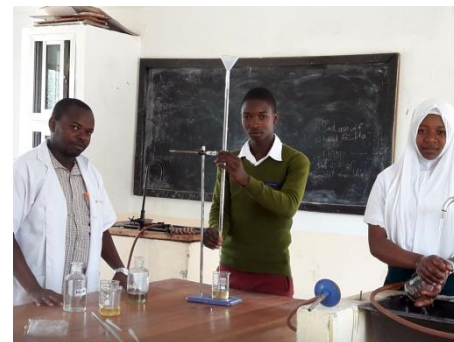


住民が十分な収入と食料を得られるよう支援します



教育

生徒数に対し、学校設備や教師の数が不十分なため、教育の質が低い状況です。また、家畜の放牧や水やりのために移動する住民が多いため、年間を通じて通学できない子どもたちが多くいます。小学校や中等学校を卒業した後に、仕事に就けないケースも多くあり職業訓練の機会が不足しています。また、水の確保が困難な地域のため、学校の水・衛生環境が十分ではありません。



教育環境を改善し、子どもたちが継続して勉強できる地域を目指します

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 品質の良い種子や農機具の提供
- 近代的な農業技術の研修
- マンゴー栽培や養蜂など、新しい収入源の導入支援

- 教室の建設と、学校に水道や水タンクの設置
- 教職員やPTAへの研修
- 家畜への水やりにも使える井戸の建設
- 職業訓練校の設置

支援は人々の生活を変える力となります



アンジェリーナさんは以前、栄養バランスの取れた食事の作り方がわからなかったため、息子は栄養不良でした。体調が悪い息子を見て、呪われていると思い、毎週地元の呪術師のところに通っていました。

支援を通じ、アンジェリーナさんは栄養価の高い食事の作り方を学び、息子は野菜と果実が足りていないことを知りました。また毎月息子の成長を調べるため、病院に連れていく重要性も学びました。

ワールド・ビジョンは、アンジェリーナさんや息子のような厳しい環境に置かれた人々に希望を届けるために、支援活動を行っています。

マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報がご覧いただけます。

ホームページトップの「**支援者の皆さまへ**」に進み、「**アカウント作成**」のボタンから、手続きをしていただけます。申請後、5営業日以降、情報をご確認いただけます。

また、右のQRコードからメールアドレスをご登録いただければ、チャイルドや支援地域からの最新動画、イベント情報などもお届けします。



公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

 **FACEBOOK**
@worldvisionjapan

 **Instagram**
@worldvisionjapan

 **Twitter**
@WorldVisionJPN